

"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs



Chartered April 11.1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Hideki Hafuto 〒659-0023 11-13 hama-cho Ashiya Hyougo.JAPAN
 Mail : hafuto@kobe.zaqa.jp Tel 0797-31-8829
 URL : http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html

主 題

国際協会会長 Poul V Thomsen
 全ての世界に出て行こう Go Ye into All The World:
 アジア地域会長 岡野泰和
 未来を始めよう、今すぐに Start Futur Now
 西日本区理事 高瀬稔彦
 志をもって例会に参加し、学びの機会を持ちましょう。
 Attend Club Meetings With a clear motive the most of them.
 六甲部部長 山田滋己
 さらに交流 さらに国際 さらに活発な六甲部へ
 More further interactive & international and we move the
 Rokko Distorict move active
 芦屋クラブ会長 羽太英樹
 いざ立て、20年をめざして

会 長 羽太英樹
 直前会長 島田 恒
 副 会 長 福原吉孝・堤 清
 書 記 柏原佳子・堀江哲次
 会 計 桑野友子
 監 事 田舎庸男
 連絡主事 藤田良祐
 六 甲 部 五十嵐かほる(メネット主査)

3

Mar, 2014
 202号

今月の聖句

天国は、一粒のからし種のようなものである。ある人がそれをとって畑にまくとそれはどんな種よりも小さいが、成長すると、野菜の中でいちばん大きくなり、空の鳥がきて、その枝に宿るほどの木になる。

マタイ福音書 13:22~23

3月第1例会プログラム

- と き: 2014年3月19日(水)19:00~21:00
 と ころ: ホテル竹園芦屋3F
 司 会: 藤川晃成ワイズ
 受 付: 桑野友子ワイズ・坂東幸子ワイズ
1. 開会点鐘 羽太英樹会長
 2. クラブソング斉唱 一同
 3. 聖書朗読 羽太英樹ワイズ
 4. ゲスト紹介 藤川晃成ワイズ
 5. 食前感謝 権 甲植ワイズ
 6. 食事・歓談
 7. メンバーズ・スピーチ 渡辺倫子ワイズ
 「西安旅行記」
 8. 2月第2例会議事録承認 羽太英樹会長
 各事業委員報告
 9. YMCAニュース 藤田良祐連絡主事
 10. 誕生祝い 羽太英樹会長
 柏原佳子・藤川晃成ワイズ
 11. 閉会点鐘 羽太英樹会長

強調月間 EF・JWF



書記 柏原佳子

今期のファンド事業主任長寿和子ワイズは、強調月間を10月にBF・3月にEF・JWFと分けておられ、クラブやあなたのアニバーサリーの思い出・気持ちを献金にこめてワイズダム発展に協力しましょうと謳われています。

EF Endowment Fund (国際信託基金)は、1口 \$ 120、\$1,000 以上のオナロール献金は国際からクリスタルのname入りのプレートが送られてきます。我が家の書斎には私が芦屋クラブ10周年の会長を務めさせていただいた記念として、又、故柏原ワイズの西日本区ファンド事業主任時に日本区全クラブのファンド献金0クラブ達成した記念として、2つのプレートが仲良く並んでいます。その時の充実感、あの感動と感謝の気持ちを忘れない自身の記念でもあります。JWFは西日本区で積み立てている資金で、4,000万円を超えています。一口5,000円の献金は、記念献金を随時にと推奨しています。このファンドはJWF委員会が管理し、西日本区の前資のような基金として支えているものです。言いつくされた言葉ですが、一人の力は小さくても数は大きな力になることを信じています。

2月例会出席表

第1例会出席者		例会出席率		BF切手 累計
メンバー	11名	出席者	12名	
ビジター	名	メイクアップ	1名	
ゲスト	名	合計	13名	
メネット	2名	在籍者	19名	
コメント	1名	(内広義会員1名)		
合計	13名	出席率	72.23%	

2月第1例会報告

日時: 2月19日(水) 19時~21時

場所: ホテル竹園芦屋

司会: 堀江哲次ワイズ

出席者: 五十嵐政二、かほる、上野恭男、柏原佳子、桑野友子、島田恒、都筑省三、羽太英樹、畠中由佳、福原吉孝、坂東幸子、堀江哲次、渡辺倫子、藤田良祐(各メン・メネット)

いつも今年は特に寒いなと思うようなときの2月第1例会ですが、出席メンバーの皆様は元気に参加されていました。

2月はTOF例会であり、貧困や飢餓に苦しむ人々を心に想い、ともに会食をいただくときです。今月の聖句もTOFにちなんで断食についてのイエス様のことば(マタイ福音書)でした。他の人に見せるためでなく、本当に自分の心から想って断食や祈りを行っているかを反省させられます。

食事・歓談ではDBCのもりおかクラブより届いたお菓子和台湾のお菓子(ホームビジット関連:五十嵐ご夫妻より頂いたもの)が配られて、ときを得たお菓子がさらに甘く感じられました。

食事の後 次期役員および事業委員選考の議事が福原吉孝次期会長の司会で行われました。

基本的には現体制の形態を維持して来年度も行いたいとの福原吉孝次期会長から表明がありました。

福原吉孝次期会長に五十嵐政二ワイズが副会長として選ばれました。ただし、次々期会長含みとするのは会長時の具体的な仕事の内容などをもっと話し合った後とすることになりました。

昨年度に新たに入会された坂東幸子ワイズ、篠坂幸彦ワイズ、畠中光成(由佳)ワイズの事業委員分担についても選考がなされました。

また次期六甲部での広報主査に羽太英樹ワイズが就任されることになりました。新たな仕事に選ばれたワイズは大変でしょうが、“奉仕と親睦”のところで楽しく活動ができますように、よろしく願い申し上げます。

その後、各事業委員報告、YMCAニュースなどが報告された後に 羽太英樹会長の閉会点鐘でほぼ定刻通り無事に2月第1例会を終了しました。

堀江哲次

みどり作業所支援報告

全くの素人が作業所の生徒さんの家庭教師に…。地域奉仕の一つとしてお役に立てればとお引き受けした。

11月4日から週1回で2月3日まで9回のスケジュール。生徒さんはチャリティーラン伴走と一緒に走ったAさんだった。たどたどしい日記帳を拝見し、それをもとに話し合い2人の距離を縮めた。

2回目の時、日記帳の誤り部分を訂正する反復練習をしたためパニックに陥るが、すぐに気分転換できた。今後の気配りがやや心配。国語と算数のドリルも「宿題を出してほしい」と意欲が出てきた。

12月25日の4回目には個人的なコミュニケーションが取れ

るようになり、クリスマス、お正月の予定も話してくれた。

1月8日、5回目に大澤所長より試験は作文5項目と面接のみとお聴きし、以後は作文に全力投球となる。(勉強の終わりには面接の模擬練習を行う)。

2月3日、最終回、志願書と同時に提出の4項目作文も完成。生徒さんと2人して試験の健闘を祈る。この機会を与えてくださった大澤所長御夫妻の献身的な日頃の姿を拝見したこと、及び、この体験の全てが生徒さんと私にとっても貴重なものとして感謝したい。

3回目での羽太御夫妻のご担当、また都筑、柏原ワイズによるご訪問と足の便を頂きありがとうございます。(はたしてお役に立ったのか? 終わってからも自問自答……2月20日、合格の知らせ。良かった…。

篠坂幸彦

神戸学園都市クラブ・20周年記念例会

2月15日、JR神戸駅近くのエスタシオン・デ・神戸で開催された神戸学園都市クラブチャーター20年のお祝いの例会に上野メン、柏原ウイメンと一緒に参加した。佐伯一丸会長の開会点鐘で例会は始まり、礼拝、祝辞、20年の活動報告とプログラムは進んでいった。クラブはあの阪神淡路大震災の前年1994年1月にチャーターしている。

神戸クラブ 神戸ポートクラブ 神戸学園都市クラブと親



から子へそして子から孫へと引き継がれてきた歴史を持ち、2004年1月には台湾・高雄ポートワイ

ズメンズクラブとIBC締結をされている。そして今回はIBC10周年記念ともなるので6名のメンバーが来神され、記念品交換贈呈式が執り行われた。

続いてアジア地域会長・岡野泰和メンによる「アジアの中の日本のワイズ」と題しての記念講演があった。YMCAと協働するワイズの国際とアジアの現状と課題について語られた。その中で「若い人たちのために」がYMCA・ワイズの原点であるので今のワイズに求められる6項目を強調された。

Change Agent(若いリーダー支援) Green to core(環境問題プログラム) ロールバックマラリア 自然災害復興支援 ユースクラブ支援 Extension

講演の後、地元の若いエンタテイナー「和こうど」の歌を聞き、ブッフスタイルの食事でも楽しく歓談をすることが出来た。東京から岩国までそして台湾から総勢120名近くのメンズが神戸に集まった記念すべき例会に参加出来て感謝!

羽太英樹

楽しかった留学生交流会

まず始めに、この2月5日、留学生や芦屋クラブの皆さまと交流する機会を、今年もユースプラザに集う中高生へ与えていただいたことを心より感謝いたします。参加した16名の中高生は、みんな積極的に留学生へ話しかけ、楽しい時間を過ごすことができました。それぞれの国の話、趣味の話など、様々なテーマで盛り上がっていました。自分たちとは違った文化で育ってきた方々と交流することは、参加した中高生の世界観を広げるきっかけになったのではないかと思います。こうした次の世代を担う若者同士の交流が、次の世代の「平和」へと繋がるきっかけになることを心より願っています。

以下、参加した高校生からの感想を掲載させていただきます。

連絡主事 藤田 良祐

Aさん「私は、将来世界中の人々と一緒に仕事をしたり話をして、自分の世界観を広げたいと思っています。なので、海外の留学生と話す事は本当に楽しかったです。お互いの国の事がよく知れてもっと日本の近隣の国々に興味ができました。貴重な経験になりました！！本当にありがとうございました。」

Bさん「いろんな留学生と話せたので良かったです。修学



旅行で、台湾に行ったのでその話とかが盛り上がり、時間が足りないくらいでした。まさかのダンス踊ることになって、恥ずかしながらも、楽しく踊れました(笑)」

Cさん「今年は留学生の方達よりもワイズメンズクラブの方々とお話した時間が長かったです。ワイズメンズクラブの方々の出身大学のお話などが聞けて大変参考になりました。

高2、高3と二年間参加させて頂きましたが、たった一年でこんなにも人と接するにあたって感じる事が違うんだなぁと驚いています。こういった出会い一つ



つを大切にしていきたいと思いました。楽しかったです！」

Dさん「いろんな国の人やいろんな年代の方と触れ合えて本当に楽しかったです。この交流会で自分の興味の視野が広がった気がします。こんな機会を作ってくださった芦屋ワイズメンズクラブの皆様ありがとうございました。また参加したいです！」



第28回チャリティワインの会

掲題の会が2014年2月7日(金)神戸ポートピアホテル 31階フレンチレストラン「トランテアン」で開催され、柏原書記と2人で参加しました。

参加者43名とやや少なめでしたが、おなじみの岡本博文ソムリエがシャンペン、白、赤の3本を紹介し今日は飲み放題と紹介があり盛り上がりました。YMCAホテル学科の生徒さんもアシスタントをする中、おいしい食事とともに話も弾みます。



神戸YMCA中道基夫会長のほか、武田寿子前会長はご夫妻で出席されました。ご夫君の建さまに芦屋クラブにスピーカーとして来てく

ださい、と話したところいつでも声をかけてくださいとのことでした。

定例のチャリティオークションがあり、お米、ビールなどをゲットして楽しい会をあとにしました。チャリティは子供奨学金のために捧げられますが、累計で250万円ほどになったそうです。

上野恭男

TEA TIME、バラのお話

岡本梅林からほのかな香り。桃の節句。芦屋川桜祭りも間近。庭先の鉢植えのボケ、プランターで寒い冬を越した苺に可愛い花が…。(バラ)は未だだが、その他リンゴ・梨・あんず・びわ・かりん・等の花が咲き始める季節。これ等は皆[ばら科]の仲間なのです。バラ科植物は世界に約3000種あると言われていて、バラの話からひとこと～(愛と美、孤高と豊穡、)という意味がある他(秘密、神秘)など明るさだけでなく妖しさもあります。ギリシャは古くからバラを栽培していた国で、海洋交易の中心と言う立地の利を得て中国やベンガルのバラとの縁があり、バラのラテン語ローザや、ロードス島の名、は古代ギリシャのロドン(バラ栽培で知られた町の名)からとったと言われていて、数千年前のギリシャにバラが香り良く咲き誇っていたとは、…。ロマンを感じます。そしてローマ帝国に渡ったバラは贅沢の代名詞となっていく。クレオパトラはバラの香りを楽しむだけでなく、アントニウスをバラで敷きつめた寝室で誘惑し、恋愛と政治にも活用して成功したのだと言われていて、ヨーロッパではバラは宗教や神話と結びついて考えられる事が多く赤いバラは美と愛の女神ビーナス白いバラは処女マリアの象徴であるとか。教会や修道院の庭にもバラがそしてステンドグラスにも…。十字架のついた、あのロザリオ(ラテン語でバラの冠と言う意味)もバラを編んで数珠にして…。大輪のピース、5弁のオールドローズ、つるバラ、花屋さんに並ぶ改良型の現代バラ。どれも魅力的。「バラ色の人生」ってどんな色かな？・篠坂幸夫

2014年2月第2例会議事録(抄)

と き: 2月26日(水)18時30分～

と ころ: 芦屋市民会館 205号室

出席者: 羽太英樹会長・上野・柏原・桑野・島田・都筑
(各ワイズ)・藤田連絡主事

議案

1) 今後の第1例会予定

3月19日(水)場所: H竹園 メンバースピーチ 渡辺
倫子ワイズ「西安旅行記」

4月16日(水)場所: H竹園 スピーカー 諏訪恵子さ
ん カンボジアのお話

5月21日(水)場所: H竹園スピーカー 三浦佳子さん
ミャンマーのお話

6月18日(水)場所: H竹園(?) 一年を振り返り。

2) みどり作業所篠坂ワイズの支援報告と2月～9月例
会の欠席を承認。

3) 3月12日(水)宝塚クラブ第1例会出席者: 羽太英樹
会長・柏原佳子・桑野友子

4) 3月15日(土)六甲部第2回評議会参加者 上野直
前部長・五十嵐かほるメネット主査・羽太会長・福原次
期会長・柏原書記・桑野会計・都筑ワイズの7名を登
録

5) 4月5～6日(土・日)「さくら祭り」出店場所は15番。

6) 5月第2例会と懇親会を五十嵐邸としたい。

7) 会計より1月会計報告があり承認された

8) 西日本区大会(岩国)6月14～15日(土・日) 申込
締切 4月30日 各自で申し込みをする。

9) その他

2月21日(金)YMCAで総主事懇談会(新旧会長)
地域奉仕・環境事業報告(上野ワイズ)・EMC事業
報告(島田・柏原ワイズ)より、六甲部部長・主査宛て
報告済み、ファンド事業報告は(桑野・福原ワイズ)より
報告

神戸文化支援基金への助成金申請が不認可になり、
改めて、5月に木口財団の助成金を障害者支援事業
として新規に申請することを決定。

西日本区大会に向けて山田六甲部部長より動画の提
供依頼があり、クリスマスCDを提供する。

文責 書記 柏原佳子

YMCA ニュース

1. 新センター工事進捗

「ファミリーウェルネスセンター」は順調に工事が進み、現地
近くの JR 灘駅前に開設準備室を3月8日にオープンさ
せ、着々と準備を進めています。

2. 第143回全国YMCA総主事会議報告

1) 日本YMCA同盟中期計画(2014-2016年度)について

わかりやすいYMCAへ。(リ・ブランディング)

全国YMCAの一致と協力(One YMCA)

Change

10年後の担い手育成という方向性を確認しました。

・スタッフ研修の充実強化のために「新日本YMCA研究

所」をスタート。また、「広報戦略チーム」や「広報戦略室」
が設置されます。

・ローカルYMCAの財政健全化とガバナンス強化のために
「コンサルテーションチーム」を立ち上げます。

2) 研修制度の見直し

同盟が主催する職員研修制度の見直しがなされ、新た
に介護職や保育士の増加に伴う専門職の研修が2014
年度からスタートします。

3) その他

・東日本大震災支援募金は全国拠出金として1千万円
が目標となりました。

特別寄稿 宮古・盛岡へ一緒にませんか？



西宮クラブ書記 廣瀬 一雄

芦屋クラブの皆さん今日は！お隣りクラブ
の私から「貴クラブのプリテンに投稿できませ
んか？」とのお尋ねをしたところ、貴クラブのプ
リテン編集会議で御認め戴きました。

実は御誘いか、お願いか、アピールがありまして・・・

昨年の8月22日(木)に伊丹空港から仙台へと私一人
で向かいました。仙台へは昭和46年の8月7日の七夕見
物に。東京で、今は西宮のメンとなっていますが、小野さんと
山本さんの自家用車(共同出資されたようですが)を借用し
て、私の職場の同僚と三人での東北ドライブ旅行をして以
来。当日の夜には仙台3クラブの合同納涼例会に出席さ
せていただきました。翌日、仙台青葉城クラブの清水メンに



は、石巻市・女川町へ
とご案内いただきました。
石巻では取り分け津
波被害の大きかった大
川小学校(写真は大
川小学校跡地にて)へ。メンは佐藤典子西日本区元理事
と同期の東日本区理事をされていたとか。旅のあとは私の5
泊6日の一人旅で南三陸町、気仙沼などへ。

西宮クラブは東日本大震災以来宮古市の15の施設で
の製品販売を「宮古ショップ」として支援を続け、昨年は5
月以降半年で東・西日本区大会など、15箇所販売し
60万円近く売り上げています。

毎年訪問団を結成し宮古を訪れていますが、その際貴ク
ラブのDBC盛岡クラブをお訪ねしています。御誘いと言うの
は、「そこ」なんです。ワイズのどなたか私どもと一緒されま
せんか？よければ・・・

編集後記

昨年6月には、東日本区大会をホストされたDBCもりおかク
ラブに敬意を表し、神戸ポートクラブの小田ワイズと4名で参加し
たことを想います。今は撤去された漁船、1本松の凧とした姿
はまぶたに消えることなく、今回の廣瀬ワイズのご投稿にドキッ
としました。家族を想い、例会に出席できないメンバーから届けら
れた(連載)香り高いエッセイに癒されながらも、DBCクラブの
在り方を考えさせられます。

柏原佳子